

CDIO ASIAN REGIONAL MEETING March 24-26, 2014



CDIOアジア地域会議2014開催！

C 考えだす
Conceive

D 設計する
Design

I 行動する
Implement

O 操作・運営する
Operate

Kanazawa Institute of Technology

世界レベルの工学教育を推進するCDIOイニシアチブの アジア地域会議を日本で初めて開催します。

現在、高等教育機関の工学教育は世界的に大きな変革期を迎えています。創意工夫に富んだモノづくり、コトづくりには、どのような教育プログラムが適切なのでしょうか。地域との連携のもとに、如何にグローバル人材を育てていくべきでしょうか。CDIOイニシアチブは、米国のマサチューセッツ工科大学とスウェーデンの3大学が2000年に始めた工学教育改革のための仕組みです。加盟国は欧米から拡大し、世界を代表する100以上の大学・高等教育機関が参加しています。

●CDIOアジア地域会議2014

金沢工大(KIT・主催)では、金沢高専(KTC)と共同して、CDIOアジア地域会議2014を開催します。

近年経済的成長が著しいシンガポール、マレーシア、ベトナム、中国などの国々では、CDIOが唱える教育の重要性をいち早く認め、ヨーロッパや米国の各大学と共にCDIOイニシアチブに加盟し高等教育の革新に熱心に取り組んでいます。

次世代のイノベーションに富む技術者教育を目指して、これらアジア地域や日本の多くの高等教育機関の教員、職員、そして技術者教育に興味のある企業のエンジニアとの活発な議論の場に、是非ご参加ください。

●CDIOイニシアチブのビジョン

製品開発をはじめとした社会活動で行われているConceive-Design-Implement-Operateの枠組みで、特に実践的な工学教育にフォーカスした統合化したカリキュラムを提供することで以下の学生を育成します。

- ① 技術的基礎の深い知識を習得できる学生
- ② 新製品や新システムの創造と運用をリードできる学生
- ③ 実社会での研究と技術開発の重要性と戦略的影響を理解できる学生

■ 日 時：2014年3月24日(月)・25日(火)・26日(水)

■ 会 場：金沢工業大学 扇が丘キャンパス 酒井メモリアルホール
〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1

■ テーマ：革新的な工学教育の次なる展開

■ 定 員：120名 ※定員に達し次第お申込受付は終了いたします

■ 後 援：野々市市・金沢市・公益社団法人日本工学教育協会・北陸信越工学教育協会・独立行政法人国際協力機構(JICA)

●お問い合わせ

金沢工業大学

cdioアジア地域会議開催事務局

〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1

Tel. 076-248-1100 E-mail cdio@kanazawa-it.ac.jp

www.kanazawa-it.ac.jp/cdio

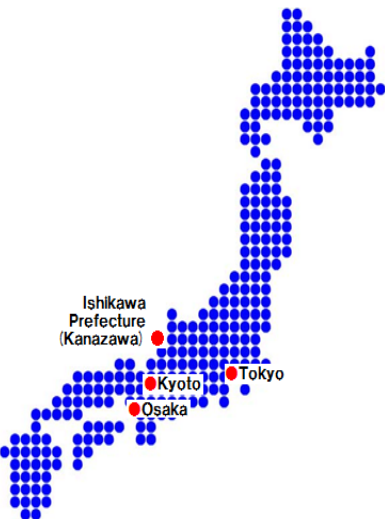


Ishikawa
Prefecture
(Kanazawa)

Kyoto

Tokyo

Osaka



CDIOアジア地域会議2014

<http://www.kanazawa-it.ac.jp/cdio/>

■ **スケジュール** ※24日、25日の基調講演、事例紹介、招待講演には同時通訳が入ります。

● **3月23日(日) 18:30～20:00** ウェルカムパーティ (金沢エクセルホテル東急)

● **3月24日(月) 9:00～20:00** (金沢工業大学 扇が丘キャンパス 酒井メモリアルホール) (昼食は学内カフェテリアにてご用意いたします)

開会あいさつ 9:00～ 9:10	石川 憲一 金沢工業大学 学長
基調講演① 9:10～10:00	「CDIOプログラムの総括 -21世紀のための技術者教育-」 ヨハン・マルムクイスト 氏 (CDIO Co-founder、チャルマース工科大学 教授)
基調講演② 10:20～11:10	「大学改革と教育の質的転換の推進」 板東 久美子 氏 (文部科学省 文部科学審議官)
基調講演③ 11:10～12:00	「産業界が求める技術者像」 堤 和彦 氏 (三菱電機株式会社 常務執行役 開発本部長)
事例紹介① 13:30～15:00	「金沢工業大学における地域連携プロジェクトを取り入れた工学教育のイノベーション」 佐藤 恵一 (金沢工業大学 教務部長 教授) 「金沢高専の技術者教育の取組」 宮下 智裕 (金沢工業大学 建築デザイン学科 准教授) 「金沢工業大学RDAプロジェクトにおける産学連携教育」 鹿田 正昭 (金沢工業大学 専門基礎教育部長 / 環境土木工学科 教授) 「K.I.T.空間情報プロジェクトの活動について」 千徳 英一 (金沢工業大学 基礎実技教育課程主任 教授) 「学生の創造性とイノベーションのスキルを伸ばすPBL授業」 松石 正克 (金沢工業大学 プロジェクト教育センター所長) 「夢考房 -CDIOの実践活動の場-」
ワークショップ① 15:30～17:00	「CDIOプログラムの設計 -CDIOシラバスと加盟のための基準-」ヘレン・レオン 氏 (CDIOアジア地区Co-chair、シンガポールポリテクニク)
ワークスペース見学① 15:30～17:00	金沢工業大学 扇が丘キャンパス見学(夢考房26号館、41号館)

○ **パンケット** 18:00～20:00 金沢エクセルホテル東急にて

● **3月25日(火) 9:10～17:30** (金沢工業大学 扇が丘キャンパス 酒井メモリアルホール) (昼食は学内カフェテリアにてご用意いたします)

招待講演① 9:10～10:00	「日本のEngineering教育について」 剣持 庸一 氏 (公益社団法人日本工学教育協会 専務理事)
招待講演② 10:20～11:10	「「楽しいから」がボーダーを越える:Unityが作る知識の運河」 大前 広樹 氏 (ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン合同会社 日本担当ディレクター)
招待講演③ 11:10～12:00	「イノベーション 5つの原則 世界最高峰の研究機関SRIが生み出した実践理論」 ユセフ・イギデル 氏 (SRIインターナショナル日本支社 代表)
事例紹介② 13:30～15:00	「システム思考の工学に基づいたGlobal Project Based Learning」 長谷川 浩志 氏 (芝浦工業大学 機械制御システム学科 教授) 「嶺南大学工学教育センターにおける最近のイノベーション」 ソン・ドンジュ 氏 (韓国 嶺南大学 機械工学科 教授) 「ソーシャル・デザインの視点に立った技術者学習の再構成」 洪文玲 氏 (台湾国立高雄海洋科技大学 造船及海洋工程系 准教授) 「ベトナム国立大学ホーチミン校におけるCDIOの実施」 ドアン ティ ミン チン氏 (ベトナム国立大学ホーチミン校)
ワークショップ② 15:30～17:00	「デザイン思考体験-問題の再定義から機会探究へ-」 松下 臣仁 (金沢工業大学 グローバル情報学科 准教授)
ワークスペース見学② 15:30～17:00	金沢工業大学 やつかほりサーチキャンパス見学 (貸切バスで移動)
閉会あいさつ 17:15～17:30	山田 弘文 金沢工業大学 高等専門学校 校長

● **3月26日(水) 9:10～12:00** (金沢工業大学 扇が丘キャンパス 23号館イノベーション&デザインスタジオ)

特別講演 9:10～10:00	「教育改革を持続する -チャルマース工科大学における戦略的かつ長期的なCDIO実践事例」 ヨハン・マルムクイスト 氏 (CDIO Co-founder、チャルマース工科大学 教授)
CDIOの加盟について 10:20～11:10	回答者:ヨハン・マルムクイスト 氏 (CDIO Co-founder、チャルマース工科大学 教授)
CDIO加盟校会議 10:20～11:10	加盟校による事例紹介および意見交換 コーディネーター:ヘレン・レオン 氏 (CDIOアジア地区Co-chair、シンガポールポリテクニク)
アジア地域共同プロジェクトミーティング 11:10～12:00	

■ 参加費

	オンライン決済 (クレジットカード)※	現地決済(現金)
参加者 一人様	20,000円 (税込)	25,000円 (税込)

※ オンライン決済は2014年3月14日(金)まで
 ※ 24日、25日の昼食は含まれます。宿泊代は含まれません。
 ※ 同伴者1名まで可能。(参加費 オンライン10,000円、現地決済10,000円)

★参加者の宿泊については、「CDIOアジア地域会議2014参加者様用特別プラン」をご用意しております。詳細はホームページをご覧ください。

■ 会場へのアクセス



路線バス

- JR金沢駅東口バスターミナル8番乗り場より
 有松・円光寺経由金沢工業大学行【路線バス32】乗車(約40分)
 金沢工業大学下車(正門前)
 香林坊・寺地経由金沢工業大学行【路線バス33】乗車(約30分)
 金沢工業大学下車(正門前)
 香林坊・久安大橋経由金沢工業大学行【路線バス35】乗車(約30分)
 金沢工業大学下車(正門前)
 辰口和光台行乗車(約30分)、金沢工業大学下車 徒歩2分
- 金沢市内 武蔵ヶ辻より
 久安三丁目経由高尾行【路線バス34】乗車(約25分)
 西三馬下車 徒歩2分
 南部車庫行【路線バス33】乗車(約25分)
 金沢工業大学下車 徒歩2分

私鉄(北陸鉄道石川線)

- 新西金沢駅(鶴来行き)乗車(約5分)
 野々市工大前駅下車 徒歩(約10分)

鉄道(JR)

東京→金沢 約4時間
 (新幹線利用・越後湯沢経由)
 大阪→金沢 約2時間30分
 名古屋→金沢 約2時間20分
 (新幹線利用・米原経由)

飛行機

札幌→小松 1便/日 105分
 仙台→小松 2便/日 65分
 羽田→小松 11便/日 60分
 成田→小松 2便/日 75分
 福岡→小松 4便/日 70分
 那覇→小松 1便/日 130分
 ソウル→小松 4便/週 105分
 上海→小松 4便/週 185分
 台湾→小松 1便/日 180分